

令和3年2月定例会

〔 会期 令和3年2月12日（金） 1 日 限
場所 三川町 なの花ホール 〕

令和3年第1回庄内広域行政組合議会
2 月 定 例 会 会 議 録

令和3年2月12日（金曜日） 午後3時00分 開議

~~~~~  
◎出欠席議員氏名

議 長 池 田 博 夫

**出 席 議 員 (16名)**

|      |         |      |         |
|------|---------|------|---------|
| 1 番  | 池 田 博 夫 | 2 番  | 佐 藤 弘   |
| 3 番  | 松 本 国 博 | 4 番  | 安 藤 浩 夫 |
| 5 番  | 田 中 齊   | 6 番  | 後 藤 泉   |
| 7 番  | 小 林 茂 吉 | 8 番  | 吉 宮 茂   |
| 9 番  | 土 門 治 明 | 10 番 | 加 藤 鑛 一 |
| 11 番 | 加 賀 山 茂 | 12 番 | 黒 井 浩 之 |
| 13 番 | 菅 原 一 浩 | 14 番 | 佐 藤 昌 哉 |
| 15 番 | 石 塚 慶   | 16 番 | 本 間 信 一 |

**欠 席 議 員 (0名)**

~~~~~  
◎説明のために出席したもの

理事長 丸山 至
(酒田市長)

副理事長 皆川 治
(鶴岡市長)

副理事長 阿部 誠
(三川町長)

理事 原田 眞樹
(庄内町長)

理事 時田 博機
(遊佐町長)

監査委員 長谷川 貞義
(鶴岡市監査委員)

監査委員書記 渡部 功
(鶴岡市監査委員事務局長)

会計管理者 熊谷 智
(酒田市会計管理者)

参与 阿部 真一
(鶴岡市企画部長)

参与 宮崎 和幸
(酒田市企画部長)

参与 高橋 和博
(鶴岡市農林水産部長)

参与 竹越 攻征
(酒田市農林水産部長)

庄内広域行政組合
事務局長 斎藤 智博

広域行政事務所兼青果市場管理事務所
兼食肉流通施設事務所
所長 佐藤 良

広域行政事務所
次長 佐藤 豊
(鶴岡市企画部次長兼政策企画課長)

広域行政事務所
次長 中村 慶輔
(酒田市企画調整課長)

◎議事日程

議事日程第1号

令和3年2月12日（金）午後3時00分開議

- 第 1 会議録署名議員の指名
- 第 2 会期の決定
- 第 3 議第 1号 令和2年度庄内広域行政組合庄内食肉流通センター事業特別会計補正予算（第1号）
- 第 4 議第 2号 令和3年度庄内広域行政組合一般会計予算
- 第 5 議第 3号 令和3年度庄内広域行政組合庄内地方拠点都市地域事業特別会計予算
- 第 6 議第 4号 令和3年度庄内広域行政組合青果市場事業特別会計予算
- 第 7 議第 5号 令和3年度庄内広域行政組合庄内食肉流通センター事業特別会計予算
- 第 8 議第 6号 令和3年度庄内広域行政組合市町分賦金

◎本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

◎開 議

（午後3時00分）

○議長 池田博夫議員

ただいまから令和3年2月庄内広域行政組合議会定例会を開会いたします。本日の欠席届者はありません。出席議員は定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きま

す。本日の議事は、お手元に配布しております議事日程第1号によって進めます。

◎日程第1 会議録署名議員の指名

○議長 池田博夫議員

日程第1 会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、会議規則第72条の規定により、議長において13番 菅原一浩議員、14番 佐藤昌哉議員を指名いたします。

◎日程第2 会期の決定

○議長 池田博夫議員

次に、日程第2 会期の決定を議題といたします。本定例会の会期につきましては、さきに議会運営委員会において協議されておりますので、その結果について、委員長の報告を求めます。13番 菅原一浩議会運営委員長。

○議会運営委員長 菅原一浩議員

令和3年2月庄内広域行政組合議会定例会の会期につきましては、去る2月4日に議会運営委員会を開催し、協議した結果、本日1日限りとすることと決定いたしました。以上、ご報告申し上げます。

○議長 池田博夫議員

お諮りします。ただいま、議会運営委員長より報告ありましたとおり、本定例会の会期は、本日1日と致したいと思っております。これにご異議ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 池田博夫議員

ご異議なしと認めます。よって、本定例会の会期は本日1日と決定いたしました。

◎提案説明

○議長 池田博夫議員

次に、本定例会に提案されている議第1号から議第6号までの、議案6件について、提案者の説明を求めます。理事長。

○理事長 丸山至酒田市長

それでは、本定例会に提出いたしました議案の概要についてご説明申し上げます。議第1号 令和2年度庄内広域行政組合庄内食肉流通センター事業特別会計補正予算（第1号）につきましては、と畜ライン制御システム更新工事におきまして、新型コロナウイルス感染症の影響で、オランダよりシステムエンジニアの来日がかかわらず、工期の延長が必要になるため、令和3年度に予算を繰り越して実施するものであります。

議第2号 令和3年度庄内広域行政組合一般会計予算につきましては、予算総額を歳入歳出それぞれ1,622万6千円とするもので、前年度と比較し72万7千円の増額となっております。内容といたしましては、組合議会や理事会の運営経費、広域計画策定推進費、市町職員共同研修費等を計上しております。議第3号 令和3年度庄内広域行政組合庄内地方拠点都市地域事業特別会計予算につきましては、予算総額を歳入歳出それぞれ130万円とするもので、前年度と比較し1億円の減額となっております。内容といたしましては、庄内地域振興基金の運用収益を財源として、庄内地域の情報発信事業を実施します。議第4号 令和3年度庄内広域行政組合青果市場事業特別会計予算につきましては、予算総額を歳入歳出それぞれ1億3,916万4千円とするもので、前年度と比較し413万6千円の減額となっております。内容といたしましては、市場施設の適切な維持管理と円滑な市場運営を推進するものです。議第5号 令和3年度庄内広域行政組合庄内食肉流通センター事業特別会計予算につきましては、予算総額を歳入歳出それぞれ6億2,400万円とするもので、前年度と比較し2億7,300万円の減額となっております。内容といたしましては、食肉流通センターの各種設備や機械の維持修繕を行い、円滑な施設運営を図るもので、予算減額の主な要因は、公債費の減額によるものです。議第6号 令和3年度庄内広域行政組合市町分賦金につきましては、各会計の市町ごとの負担金の額と納入時期をご提案するものですが、その総額は前年度と同額です。

以上が議第1号から議第6号までの議案の概要ですが、各議案の細部につきましては、議事の進行に従いまして、関係職員に説明させますので、よろしくご審議くださるようお願い申し上げます。

◎日程第3 議第1号 令和2年度庄内広域行政組合庄内食肉流通センター事業特別会計補正予算（第1号）

○議長 池田博夫議員

次に、日程第3 議第1号 令和2年度庄内広域行政組合庄内食肉流通センター事業特別会計補正予算（第1号）予算を議題といたします。事務局の詳細説明を求めます。事務所長。

○佐藤良 食肉流通施設事務所長

議第1号 令和2年度庄内広域行政組合庄内食肉流通センター事業特別会計補正予算(第1号)について、ご説明いたします。第1条で繰越明許費の設定をしております。次のページの第1表、繰越明許費の設定であります。と畜ライン制御システム更新事業におきまして、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響に伴って、システムの開発元であるオランダより、システムエンジニアの来日がかなわず、年度内に事業を完成させることが困難になったため、翌年度に予算を繰り越して実施するものであります。以上、よろしくご審議くださいますよう、お願い申し上げます。

○議長 池田博夫議員

これから質疑を行います。質疑のある方。10番 加藤鑛一議員。

○10番 加藤鑛一議員

今回の繰越明許費には、異論はないわけですが、過去にと畜ラインに停止事故があったときに、オランダから技術者が来れない事態を迎えて、1日でも早く復旧するためということで、対策が取られたというふうに思います。多分オンライン化されたのだと思いますけれども、もしこのままコロナが長引いて技術者が当面来れないということになったときに、万が一事故が起きた場合に、対処できるのかどうかお聞きしたいと思います。

○佐藤良 食肉流通施設事務所長

ご心配はもつともございまして、過去、平成30年2月に3日間停止してございます。その時はオランダからすぐに来ることができなかつたとお聞きしています。その時の経験から、壊れても、部品をストックしてございまして、そちらを交換する形で、ラインを止めないという形にしてございまして、併せまして、と畜ラインを制御するためのサポートシステムを組んでございまして、年間130万円ほどの契約を結んで、何かあったときにはすぐサポートできるような体制を取ってございまして、これまでライン停止は、大規模なものは1回ですけれども、半日程度とか止まったことが近年ありまして、そのときに交信をかけるという形に予算を取っていただきまして、対応している所なんですけれども、もし止まっても大丈夫なように、部品については公社にストックしてありまして、向こうのエンジニアより指導を受けながら、交換しながら、円滑にできるような体制づくりになっているのが現状でございまして。

○議長 池田博夫議員

10番 加藤鑛一議員。

○10番 加藤鑛一議員

分かりました。あの時は、損害を与えたというふうに思いますので、ラインを止めないことが重要だということが理解できました。技術者が来るのが大事だと思いますので、オ

ンラインでの制御ができないものかを合せて検討願えないかと思ひます。

○佐藤良 食肉流通施設事務所長

ラインを止めないよう今後も気を付けていきたいと思ひます。余談になりますけれども、昨年度国産のシステム導入も検討はしたのですけれども、国産のシステムを入れるとなると、どうしてもラインをストップして入れ替えなければならないものですから、現状では今のシステムをそのまま使うという形にしかならないかなと思ひてござひます。将来的には、例えば建て替えした場合には国産システムも、一つの選択肢になろうかなと思ひております。

○議長 池田博夫議員

他にござひませんか。ないようですので質疑を終結いたします。討論はござひませんか。
(「なし」の声あり)

○議長 池田博夫議員

ないようですのでこれで討論を終結いたします。これから、議第1号について採決いたします。ただいま議題となっております議第1号については、原案のとおり決することに賛成の議員の起立を求めます。

(全員起立)

○議長 池田博夫議員

起立全員であります。よって、議第1号については原案のとおり可決されました。

~~~~~  
◎日程第4 議第2号 令和3年度庄内広域行政組合一般会計予算

○議長 池田博夫議員

次に、日程第4 議第2号 令和3年度庄内広域行政組合一般会計予算を議題といたします。事務局の詳細説明を求めます。事務局長。

○斎藤智博 庄内広域行政組合事務局長

予算書の1頁をご覧ください。一般会計の予算総額を歳入歳出それぞれ1,622万6千円とするもので、前年度と比較しプラス4.7%、72万7千円の増となっています。歳出からご説明申し上げます。8頁をご覧ください。1款1項議会費につきましては、定例会2回の外、改選期のため臨時会2回を開催する予定で予算計上しております。また次年度に繰り延べとなりました議員視察の経費を引き続き計上しておりますし、コロナ感染拡大防止の観点から、広い会場を確保するための予算も計上しております。次に2款1項総務管理費につきましては、一般管理経費について実績に応じて見直しを行ったほか、特にコロナ感染防止の観点から、広い会場を確保するための予算を計上する一方、11頁に移りますが、4目の市町職員共同研修費について、講師を中央業者への委託から全て地元人材を活用した形に見直しを行っております。歳入につきましては、戻りまして、6頁をお開き願いま

す。2款1項繰越金でございますが、72万8千円の増となっております。これは主に今年度予定しておりました議員視察研修がコロナ禍で次年度に繰り延べとなったことなどによるものでございます。以上が令和3年度庄内広域行政組合一般会計予算になります。よろしくご審議の上、ご可決くださいますようお願い申し上げます。

○議長 池田博夫議員

これから質疑を行います。質疑のある方ございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 池田博夫議員

ないようですので質疑を終結いたします。討論はございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 池田博夫議員

討論を終結いたします。これから、議第2号について採決いたします。ただいま議題となっております議第2号については、原案のとおり決することに賛成の議員の起立を求めます。

(全員起立)

○議長 池田博夫議員

起立全員であります。よって、議第2号については原案のとおり可決されました。

~~~~~

◎日程第5 議第3号 令和3年度庄内広域行政組合庄内地方拠点都市地域事業特別会計予算

○議長 池田博夫議員

次に、日程第5 議第3号 令和3年度庄内広域行政組合庄内地方拠点都市地域事業特別会計予算を議題とします。事務局の詳細説明を求めます。事務局長。

○斎藤智博 庄内広域行政組合事務局長

予算書の13頁をご覧ください。予算総額を歳入歳出それぞれ130万円とするもので、前年度と比較しマイナス98.7%、1億円の減額となっております。これは、平成22年度から続いていた庄内地域振興基金から庄内食肉流通センター特別会計への1億円の繰出しが令和2年度で終了したことによるものです。歳出からご説明します。20頁をご覧ください。1款1項地方拠点都市地域事業費の120万円は、庄内情報発信事業として、地域情報誌クレードルに年6回記事掲載を委託するもので、前年度と同額です。比較の1億円の減については、最初に申し上げました庄内食肉流通センター事業特別会計への繰出分です。続きまして歳入について説明いたします。戻りまして18頁をお開き願います。2款1項繰入金につきまして、庄内情報発信事業に充当するため、庄内地域振興基金から基金利子不足分として、117万5千円を繰り入れるもので、庄内食肉流通センター事業特別会計に繰出しが終

了したことと合わせまして、前年度と比較しマイナス 98.81%、9,988 万 6 千円の減額となっております。以上が令和 3 年度庄内広域行政組合庄内地方拠点都市地域事業特別会計予算になります。よろしくご審議の上、ご可決賜りますようお願い申し上げます。

○議長 池田博夫議員

これから質疑を行います。質疑ございませんか。10 番 加藤鑛一議員。

○10 番 加藤鑛一議員

今回で庄内地域振興基金からの繰出しが終わりになるわけですが、本来この基金は大きな目的があって、各市町村で拠点的な事業を行う時に、補助金を出してきたと思います。改めてこの基金を積み増しして、地域課題に対処していくということで、庄内を広域的に考えた場合に、人口減少でたいへんに地盤沈下している庄内をどうしていくかという点で、庄内広域行政組合に課せられた役割は大きいのではないかと。特に私は、各市町でいろいろと検討されていると思いますけれども、人材育成のための奨学金ですね、もしこれが庄内全体で人材を活かしていくために、庄内広域行政組合で例えばこの事業から生まれる利子とか、あるいは地域内の企業からの拠出を使って、庄内全体として人材育成に教育基金を造成していくとか、そういうことが課題としてありうるのではないかと思う。私はこの議会に来た時に、地域振興基金をどう使うのかが非常に疑問でした。イベントに使ってしまっているのかと思った。私の出身地のことで申し訳ないんですけども、東田川郡役所の郡制の時代ですね、明治には郡で水力発電事業を行って、その事業の利益を教育基金に充てて、それを使って学校の先生方とか若者にその基金でやってきたわけです。それは戦前の日本に大日本育英会ができる 40 年以上前に、そういう事業を立ち上げた需要があったわけです。ただ水力発電が戦争の国策で東北電力にみな売却されてしまったということがあったわけですが、やはり庄内広域行政組合として、今後の人口減少を切り抜けるために、全体の市町村が共同して、庄内の企業もみな協力して、人材育成の方向を今後も考えて、もう一度地域振興基金のあり方を検討するべきではないかと思うので、理事長のお考えをお聞きかせ願えればと思います。

○理事長 丸山至酒田市長

実は私も同じような考えを持っております。庄内地域振興基金は拠点都市の事業がありまして、これまで鶴岡、酒田で中心にやってきたわけですが、そういった中で有効に使われてきたと思っております。ただこれからの庄内地域の振興を考えたときに、課題が人材育成の話が出ました。あるいは観光であるとか、あるいは公共交通の関係が、一自治体で完結するような話じゃない、大きな課題がたくさんございます。そういったものを庄内広域行政組合という一部事務組合の中で解決しなければならない、そういう認識をみなさんと共有して、そしてそれについての体制とかもいろいろ出てくると思いますけれども、そういった中で 2 市 3 町一体となって地域課題解決するための事業というのが必要なんだろうと思っております。消防だとかゴミだとか、庄内ひとつで解決をする

ための道筋を作る必要があろうかと思っておりますので、その中で、財源も含めて新たな基金ということは、みなさんの合意をえて進めていくということは、ありうる話だし、進めていかなければいけないのかなと思っておりますので、これは理事側、そして議員のみなさんと協議しながら、将来に向けた庄内の様々な課題解決の道筋を広域行政組合として、どのようにやっていくかを、しっかり議論して、その際結論的にまた事業会計を設けるとか、新たな基金を設けるだとかについては、それぞれの自治体の負担も出てまいりますので、みなさんの合意の上で進めていければなと思っております。

○10番 加藤鑛一議員

ありがとうございます。

○議長 池田博夫議員

他にございませんか。ないようですのでこれで質疑を終結いたします。討論はございますか。

(「なし」の声あり)

○議長 池田博夫議員

ないようですので討論を終結いたします。これから、議第3号について採決いたします。ただいま議題となっております議第3号については、原案のとおり決することに賛成の議員の起立を求めます。

(全員起立)

○議長 池田博夫議員

起立全員でございます。議第3号については原案のとおり可決されました。

~~~~~  
◎日程第6 議第4号 令和3年度庄内広域行政組合青果市場事業  
特別会計予算

○議長 池田博夫議員

次に、日程第6 議第4号 令和3年度庄内広域行政組合青果市場事業特別会計予算を議題とします。事務局の詳細説明を求めます。事務局長。

○斎藤智博 庄内広域行政組合事務局長

予算書23頁をお願いします。予算総額を歳入歳出それぞれ1億3,916万4千円とするものです。前年度と比較しマイナス2.9%、413万6千円の減額となっております。歳出からご説明申し上げます。32頁をお開き願います。1款1項市場管理費ですが、10節需用費の光熱水費2,847万8千円については、主に電気料となっておりますが、今年度実施いたしました市場内照明のLED化による節減効果が出ておりまして、前年度と比較して247万3千円の減額となっております。34頁をお開き願います。14節工事請負費ですが、前年度と

比較して 986 万円減の 165 万 2 千円となっておりますが、市場内の段差を解消するための工事を予定しております。24 節積立金は、市場整備等基金、これは令和 2 年度末で 1,976 万 7 千円の残高となっておりますが、こちらに対して、令和 4 年度以降の工事に備え、利子を加えて 2,000 万円の積み増しを計上してございます。2 款 1 項公債費は、平成 7 年度に借入した集配センター関連の用地造成分と平成 22 年度に借入した大規模改修分の償還が終了することでマイナス 24%、927 万 1 千円の減となっております。続いて歳入に移ります。28 号をお開き願います。2 款 1 項使用料のうち、卸売業者売上高割市場使用料及び仲卸業者市場使用料については、過去 3 カ年の実績を勘案しマイナス 1.4%、103 万 6 千円の減額としております。30 号をお開き願います。5 款諸収入では、2 項 1 目雑入は、前年度と比較して 242 万 6 千円の減額ですが、これは市場内事業所の光熱水費負担分、主に電気料について、減額を見込んでおります。以上が令和 3 年度庄内広域行政組合青果市場事業特別会計予算になります。よろしくご審議の上、ご可決下さいますようお願い申し上げます。

○議長 池田博夫議員

これから質疑を行います。ご質問のある方。

(「なし」の声あり)

○議長 池田博夫議員

これで質疑を終結いたします。討論はございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 池田博夫議員

これで討論を終結いたします。議第 4 号について採決いたします。ただいま議題となっております議第 4 号については、原案のとおり決することに賛成の議員の起立を求めます。

(全員起立)

○議長 池田博夫議員

起立全員であります。よって、議第 4 号については原案のとおり可決されました。

◎日程第 7 議第 5 号 令和 3 年度庄内広域行政組合庄内食肉流通センター事業特別会計予算

○議長 池田博夫議員

次に、日程第 7 議第 5 号 令和 3 年度庄内広域行政組合庄内食肉流通センター事業特別会計予算を議題とします。事務局の詳細説明を求めます。事務所長。

○佐藤良 食肉流通施設事務所長

予算書 39 号をお開き願います。歳入歳出予算第 1 条に記載のとおり歳入、歳出をそれぞれ 6 億 2,400 万円とするものです。前年度と比較して 2 億 7,300 万円、率にして 30.4%の減となります。これは食肉流通センター建設当初の起債償還 2 件分が終了したこ

とと、前年度に比べて改修工事の減額があったこと、それにと畜解体委託料の見直しによる歳入歳出の減が主因となっております。はじめに歳出からご説明申し上げます。50、51 号をお開き願います。1 款 1 項 1 目の管理運営総務費は、主に食肉流通施設事務所の運営に係る総務的経費で、前年度と比較して 680 万 8 千円の減となっております。主な要因としては、食肉流通施設用地造成費負担金 476 万 8 千円が皆減したほか、消費税で 200 万円の減少が要因です。次に、2 目の施設管理費は、前年度と比較して 1 億 1,515 万円の減となります。この主な要因は、工事請負費が 6,361 万 7 千円の減、委託料が 5,779 万 6 千円の減となっております。委託料の減要因につきましては、工事に係る設計業務委託料 641 万 3 千円が皆減したことと、と畜解体業務委託料の見直しにより 5,266 万 7 千円の減となります。これについては委託料の中に流動経費として電気料を組み込んでいたものですが、現在電気の省エネルギー化を図るデマンド化によりまして、各系統ごとに使用した電力量が明確化されていることから、委託料から切り離し、見直しをしたものです。このことにより委託料の減額とともに、歳入の受け入れを、施設利用者の電気使用量に係る光熱水費負担分を減額となっております。次に、52、53 号をお開きください。工事請負費については、1 億 7,488 万 7 千円を計上しており、この内訳としましては、経年劣化などによる大規模な改修を計画しており、処理工場棟で受水槽内部改修工事、豚の胴体を縦に 2 分割する自動背割り機更新工事、皮剥機更新工事、汚水処理施設では第一沈殿槽センターウェル更新工事、各種ポンプの更新を行うものです。2 款の公債費は、建設当時に借入れた起債 2 件が終了したことから前年度と比較して、1 億 5,104 万 2 千円の減となります。次に歳入について説明いたします。46、47 号をお開き願います。1 款 1 項 1 目市町負担金は、市町分賦金 1 億円となります。なお、起債償還終了による庄内町特別負担金 927 万円が皆減しています。2 款 1 項 1 目食肉流通施設使用料は、処理頭数で大動物 200 頭、小動物 26 万 2 千頭を見込んでおり、ここに計上しております。3 款 1 項の県補助金については、起債の償還の終わる、令和 3 年度で終了となります。5 款 1 項の基金繰入金 1,000 万円は、食肉流通センター整備等基金を取り崩し、工事費に充てるものです。48、49 号に移ります。7 款 2 項の雑入については、主に施設利用者光熱水費負担分で、5,648 万 2 千円減を計上しています。これは先ほどご説明したとおり、と畜解体委託料の見直しによりまして、これまで按分していた電気料を、冷蔵庫、焼却施設を除き、施設利用者が使用した分をそれぞれ受入れするために変更となったものでございます。8 款 1 項の組合債については、1 億 7 千万円を借入れする予定となっております。最後に 55 号をご覧ください。地方債令和 3 年度末における現在高につきましては 7 億 1,223 万円と見込んでおります。以上令和 3 年度の食肉流通センター事業特別会計予算の説明を終わります。よろしくご審議くださいますようお願い申し上げます。

○議長 池田博夫議員

これから質疑を行います。

(「なし」の声あり)

○議長 池田博夫議員

ないようですので質疑を終結いたします。討論はございますか。

(「なし」の声あり)

○議長 池田博夫議員

これで討論を終結いたします。これから、議第5号について採決いたします。ただいま議題となっております議第5号については、原案のとおり決することに賛成の議員の起立を求めます。

(全員起立)

○議長 池田博夫議員

起立全員であります。よって、議第5号については原案のとおり可決されました。

---

## ◎日程第8 議第6号 令和3年度庄内広域行政組合市町分賦金

○議長 池田博夫議員

次に、日程第8 議第6号 令和3年度庄内広域行政組合市町分賦金を議題とします。事務局の詳細説明を求めます。事務所長。

○佐藤良 広域行政事務所長

分賦金について説明いたします。分賦金の総額につきましては、1に記載のとおり1億5,040万円とするもので、前年度と同額としており、納期につきましては、別表に記載の通り、年4回とするものです。各会計とも算出方法においては人口割を使用しており、平成27年国勢調査人口を使用し、平成29年度から令和3年度分賦金の算出まで使用する市町人口は固定となります。別表1の一般会計につきましては、人口割100%としており、前年度と同額となっております。別表2の青果市場事業特別会計では、総額の6割を都市割として鶴岡市と酒田市が折半、残りの4割を人口割としており、こちらも前年度同額です。別表3の食肉流通センター事業特別会計では、総額の7割を固有割として、センター建設以前にと畜場を所有していた鶴岡市と酒田市が折半、2割を人口割、残りの1割を頭数割としております。頭数割につきましては、直近の豚出荷頭数で算出することとしており、令和元年度実績から算定した結果、鶴岡市で2万5千円減、酒田市で10万円増、三川町は変わらず、庄内町で15万9千円増、遊佐町で23万4千円減となります。以上、ご審議くださいますようお願いいたします。

○議長 池田博夫議員

これより質疑を行います。

(「なし」の声あり)

○議長 池田博夫議員

これで質疑を終結いたします。討論はございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 池田博夫議員

これで討論を終結いたします。これから、議第6号について採決いたします。ただいま議題となっております議第6号については、原案のとおり決することに賛成の議員の起立を求めます。

(全員起立)

○議長 池田博夫議員

起立全員であります。よって、議第6号については原案のとおり可決されました。

~~~~~

◎閉 会

○議長 池田博夫議員

以上で、本定例会に付議された議案の審議はすべて議了いたしました。これをもちまして、令和3年2月庄内広域行政組合議会定例会を閉会いたします。

(午後 3時40分)

~~~~~

地方自治法第123条第2項の規定により、ここに署名する。

令和 年 月 日

議会議長

議会副議長

議会議員

議会議員